

平成24年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月27日

上場取引所 東

上場会社名 宝印刷株式会社

コード番号 7921 URL <http://www.takara-print.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堆 誠一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 若松 宏明

四半期報告書提出予定日 平成24年1月11日

配当支払開始予定日

TEL 03-3971-3101

平成24年1月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第2四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	6,854	△4.8	873	△29.8	914	△24.5	503	△24.1
23年5月期第2四半期	7,197	△6.0	1,244	△24.7	1,211	△24.3	662	△27.7

(注) 包括利益 24年5月期第2四半期 492百万円 (△20.2%) 23年5月期第2四半期 616百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第2四半期	43.14	—
23年5月期第2四半期	53.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年5月期第2四半期	14,484	12,132	83.5
23年5月期	13,915	11,780	84.4

(参考) 自己資本 24年5月期第2四半期 12,096百万円 23年5月期 11,744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	12.00	—	12.00	24.00
24年5月期	—	12.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,630	2.9	830	△0.8	780	0.5	410	23.1	35.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年5月期2Q	12,936,793 株	23年5月期	12,936,793 株
② 期末自己株式数	24年5月期2Q	1,273,099 株	23年5月期	1,273,209 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年5月期2Q	11,663,626 株	23年5月期2Q	12,383,806 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成24年1月12日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるものの、サプライチェーンの立て直しや各種の政策効果などを背景に徐々に回復の兆しが見られるようになりました。

しかしながら、欧州債務危機やわが国におけるデフレの長期化等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況であります。

こうした状況のもと、ディスクロージャー印刷に関係の深い株式市場は、日経平均株価が8,000円台から9,000円台と低水準で推移しており、また、長引く円高の影響もあり、引き続き厳しい状況が続いております。

ディスクロージャー印刷の分野におきましては、長く低迷していたIPO（新規上場）社数の増加が見られたものの、上場会社数の減少に加え企業のコスト削減意識の浸透による価格競争の激化など、業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況を踏まえ、当社グループはこれまで培ってきたディスクロージャービジネスの強みを活かし、IR関連やアジアへの展開など、新たなビジネスモデルを模索し構築を進めております。また、コスト削減の一環として、業務効率化を目的としたシステム開発、生産体制の再構築・整備に取り組んでおります。

①売上高

当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比343百万円(4.8%)減少し、6,854百万円となりました。

これを製品区分別に説明いたしますと、次のとおりであります。

- ・ 金融商品取引法関連製品につきましては、ファイナンスの減少や投資信託目論見書の簡素化の影響などで目論見書の売上が減少しました。また、四半期報告書の簡素化の影響や、上場会社数の減少、競争激化の影響で四半期報告書や有価証券報告書の売上が減少しました。この結果、前年同四半期比294百万円(9.3%)減少し、2,893百万円となりました。
- ・ 会社法関連製品につきましては、主に株主総会招集通知の売上が減少しました。これは、上場会社数の減少、競争激化の影響などによるものであります。この結果、前年同四半期比42百万円(3.1%)減少し、1,340百万円となりました。
- ・ IR関連製品につきましては、主に事業報告書の売上が減少しました。これは、上場会社数の減少、競争激化の影響などによるものであります。この結果、前年同四半期比41百万円(1.9%)減少し、2,156百万円となりました。
- ・ その他製品につきましては、ディスクロージャー関連書類の翻訳サービスの受注が増加したことなどにより、前年同四半期比35百万円(8.4%)増加し、463百万円となりました。

②営業利益

上記のとおり、売上高の減少により売上総利益が減少したことにより、営業利益は前年同四半期比370百万円(29.8%)減少し、873百万円となりました。

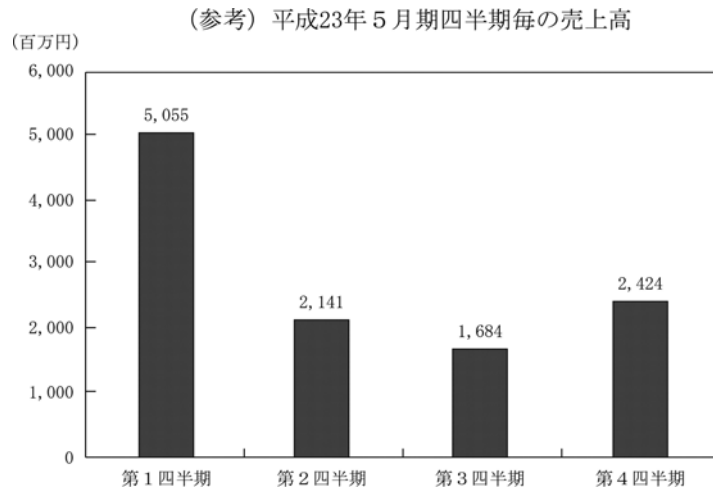
③経常利益

営業外損益が前年同四半期の32百万円のマイナスから41百万円のプラスとなりましたが、経常利益は前年同四半期比297百万円(24.5%)減少し、914百万円となりました。

④四半期純利益

投資有価証券評価損が前年同四半期の54百万円から34百万円に減少し、特別損失が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益は前年同四半期比281百万円(24.4%)減少し、872百万円となり、四半期純利益は前年同四半期比159百万円(24.1%)減少し、503百万円となりました。

なお、当社グループの売上高はお客様様の決算期が3月に集中していることに伴い季節的変動があり、第1四半期の売上高が他の四半期に比べて多くなる傾向があります。



(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて11.8%増加し、7,454百万円となりました。これは、現金及び預金が1,258百万円増加し、仕掛品が556百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、7,029百万円となりました。これは、ソフトウェアが101百万円、有形固定資産が80百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.1%増加し、14,484百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて11.0%増加し、2,009百万円となりました。これは、未払法人税等が391百万円増加し、買掛金が258百万円、未払費用が80百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.2%増加し、342百万円となりました。これは、退職給付引当金が64百万円増加し、リース債務が37百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて10.1%増加し、2,351百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.0%増加し、12,132百万円となりました。これは、主に利益剰余金が363百万円増加したことによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ1,259百万円(30.9%)増加し、5,338百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は前年同四半期に比べ17百万円(1.2%)増加し、1,498百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益872百万円、たな卸資産の減少額563百万円であり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額258百万円、未払費用の減少額80百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は前年同四半期に比べ89百万円(58.6%)減少し、63百万円となりました。

これは、主に有形・無形固定資産の取得による支出74百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金はほぼ前年同四半期並みの、175百万円となりました。

これは、主に配当金の支払額139百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年7月1日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,748,887	5,007,861
受取手形及び売掛金	1,661,057	1,689,065
有価証券	334,789	334,933
仕掛品	823,916	267,220
原材料及び貯蔵品	36,328	29,991
繰延税金資産	48,905	97,529
その他	20,830	31,574
貸倒引当金	△9,081	△3,553
流動資産合計	6,665,634	7,454,623
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,059,685	3,061,245
減価償却累計額	△2,078,151	△2,109,827
建物及び構築物（純額）	981,534	951,417
機械装置及び運搬具	1,882,769	1,882,502
減価償却累計額	△1,359,919	△1,409,586
機械装置及び運搬具（純額）	522,850	472,915
土地	3,186,649	3,186,649
その他	303,882	305,229
減価償却累計額	△264,801	△266,189
その他（純額）	39,081	39,040
有形固定資産合計	4,730,115	4,650,023
無形固定資産		
ソフトウェア	794,704	692,845
その他	15,406	23,216
無形固定資産合計	810,111	716,061
投資その他の資産		
投資有価証券	1,304,428	1,249,600
繰延税金資産	226,111	249,125
その他	188,892	173,049
貸倒引当金	△9,334	△8,408
投資その他の資産合計	1,710,097	1,663,366
固定資産合計	7,250,324	7,029,452
資産合計	13,915,958	14,484,075

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	612,149	353,234
リース債務	73,160	74,319
未払法人税等	57,465	448,598
未払費用	886,002	805,342
賞与引当金	—	65,474
役員賞与引当金	26,310	11,615
その他	154,951	250,425
流動負債合計	1,810,038	2,009,009
固定負債		
リース債務	169,062	131,610
退職給付引当金	64,462	129,242
役員退職慰労引当金	91,566	81,280
固定負債合計	325,091	342,133
負債合計	2,135,130	2,351,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,049,318	2,049,318
資本剰余金	1,998,915	1,998,891
利益剰余金	8,793,383	9,156,535
自己株式	△1,022,208	△1,022,116
株主資本合計	11,819,409	12,182,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△74,409	△85,667
その他の包括利益累計額合計	△74,409	△85,667
少数株主持分	35,827	35,971
純資産合計	11,780,827	12,132,932
負債純資産合計	13,915,958	14,484,075

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
売上高	7,197,373	6,854,017
売上原価	3,870,709	3,931,588
売上総利益	3,326,664	2,922,429
販売費及び一般管理費		
販売促進費	98,138	86,240
運賃及び荷造費	103,942	95,153
役員報酬	73,640	67,350
給料及び手当	1,076,764	1,069,726
賞与引当金繰入額	32,274	34,844
役員賞与引当金繰入額	13,730	11,615
退職給付費用	112,821	118,580
役員退職慰労引当金繰入額	4,108	3,107
福利厚生費	180,319	187,570
修繕維持費	25,052	16,667
租税公課	27,528	25,863
減価償却費	42,128	36,350
賃借料	57,059	53,893
その他	234,937	241,609
販売費及び一般管理費合計	2,082,446	2,048,572
営業利益	1,244,218	873,856
営業外収益		
受取利息	1,035	683
受取配当金	10,800	10,122
不動産賃貸料	7,145	7,085
投資事業組合運用益	—	3,132
持分法による投資利益	—	8,340
貸倒引当金戻入額	—	5,691
その他	8,811	10,199
営業外収益合計	27,793	45,255
営業外費用		
支払利息	2,072	3,674
投資事業組合運用損	56,846	—
その他	1,110	567
営業外費用合計	60,029	4,241
経常利益	1,211,982	914,871

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
特別利益		
固定資産売却益	3,857	—
貸倒引当金戻入額	1,061	—
投資有価証券売却益	1,904	—
特別利益合計	6,823	—
特別損失		
固定資産除却損	3,784	4,219
投資有価証券売却損	—	28
投資有価証券評価損	54,008	34,963
施設利用権評価損	—	3,481
貸倒引当金繰入額	365	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,183	—
特別損失合計	65,341	42,692
税金等調整前四半期純利益	1,153,463	872,178
法人税、住民税及び事業税	533,325	432,834
法人税等調整額	△47,401	△63,914
法人税等合計	485,924	368,920
少数株主損益調整前四半期純利益	667,539	503,258
少数株主利益	5,041	143
四半期純利益	662,498	503,114

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	667,539	503,258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,740	△11,258
その他の包括利益合計	△50,740	△11,258
四半期包括利益	616,798	492,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	611,757	491,856
少数株主に係る四半期包括利益	5,041	143

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,153,463	872,178
減価償却費	256,122	278,355
引当金の増減額 (△は減少)	51,383	98,817
受取利息及び受取配当金	△11,836	△10,806
支払利息	2,072	3,674
売上債権の増減額 (△は増加)	△53,236	△27,081
たな卸資産の増減額 (△は増加)	490,433	563,032
仕入債務の増減額 (△は減少)	△249,627	△258,914
未払費用の増減額 (△は減少)	△113,434	△80,659
投資有価証券評価損益 (△は益)	54,008	34,963
投資事業組合運用損益 (△は益)	56,846	△3,132
持分法による投資損益 (△は益)	—	△8,340
その他	51,562	75,320
小計	1,687,758	1,537,407
利息及び配当金の受取額	11,836	10,806
利息の支払額	△2,072	△3,674
法人税等の支払額	△216,737	△46,251
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,480,784	1,498,287
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,220	△12,685
無形固定資産の取得による支出	△148,782	△61,867
有形固定資産の売却による収入	15,750	—
投資有価証券の取得による支出	△2,102	△2,999
投資事業組合からの分配による収入	8,547	14,122
その他	1,493	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153,314	△63,456
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△13,949	△36,292
配当金の支払額	△160,613	△139,489
自己株式の取得による支出	△165	△12
その他	—	80
財務活動によるキャッシュ・フロー	△174,729	△175,714
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,152,740	1,259,117
現金及び現金同等物の期首残高	4,120,430	4,079,177
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	69,818	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,342,989	5,338,295

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、ディスクロージャー関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社グループは、「3. 四半期連結財務諸表 (5)セグメント情報等」に記載のとおり、ディスクロージャー関連事業の単一セグメントであり、生産、受注及び販売の状況につきましては製品区分別に記載しております。

なお、当社グループの売上高はお客様の決算期が3月に集中していることに伴い季節的変動があり、第1四半期の売上高が他の四半期に比べて多くなる傾向があります。

①生産実績

生産実績を製品区分別に示すと、次のとおりであります。

製品区分	前第2四半期連結累計期間 自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日		当第2四半期連結累計期間 自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日		比較増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
金融商品取引法関連	3,188,647	44.3	2,893,683	42.2	△294,964	△9.3
会社法関連	1,383,783	19.2	1,340,786	19.6	△42,996	△3.1
I R関連	2,197,547	30.5	2,156,428	31.5	△41,119	△1.9
その他	427,394	6.0	463,119	6.7	35,724	8.4
合計	7,197,373	100.0	6,854,017	100.0	△343,356	△4.8

(注) 1 金額は、販売価格で表示しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

受注実績を製品区分別に示すと、次のとおりであります。

製品区分	前第2四半期連結累計期間 自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日		当第2四半期連結累計期間 自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日		比較増減	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
金融商品取引法関連	2,577,804	165,724	2,298,750	155,869	△279,054	△9,855
会社法関連	496,734	63,001	460,372	51,716	△36,362	△11,285
I R関連	1,412,308	341,164	1,412,101	327,532	△207	△13,632
その他	431,455	82,902	364,780	25,339	△66,674	△57,562
合計	4,918,304	652,793	4,536,005	560,457	△382,299	△92,335

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

販売実績を製品区分別に示すと、次のとおりであります。

製品区分	前第2四半期連結累計期間 自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日		当第2四半期連結累計期間 自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日		比較増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
金融商品取引法関連	3,188,647	44.3	2,893,683	42.2	△294,964	△9.3
会社法関連	1,383,783	19.2	1,340,786	19.6	△42,996	△3.1
I R関連	2,197,547	30.5	2,156,428	31.5	△41,119	△1.9
その他	427,394	6.0	463,119	6.7	35,724	8.4
合計	7,197,373	100.0	6,854,017	100.0	△343,356	△4.8

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 総販売実績の10%以上を占める販売顧客に該当するものではありません。